

## 掛川マップ 間もなく完成



掛川マップの下書き 下半田川町



スケッチを担当していただいた  
水野金光さん



掛川マップの下書き 定光寺町



掛川マップ制作中

コミュニティーグループが一年がかりで取り組んできた掛川マップの制作が大詰めを迎えています。

A3サイズの用紙に描かれた定光寺町・下半田川町の地図には、御嶽山などが見える展望スポットや、徳川義直公廟所・妻神社などの歴史的文化的建造物等のスケッチが添えられています。地図の作成とスケッ

チを担当していただいたのは、定光寺町の水野金光さん。金光さんは何度も現場に足を運び、スケッチした場所は両町合わせて56か所に及びます。

掛川マップはA3裏表カラー印刷で、散歩やタウンウォッチングなど多目的に利用できるよう作っています。

3月末までには完成の予定で、作業を急ピッチで進めています。マップが完成したら地域の皆さんに配布します。



## 今年度後期の環境美化作業

### 町内花壇へ花苗の植え付け

昨年12月、コミュニティーグループ緑化担当が中心となって両町の町内花壇へ冬～春の花苗を植え付けました。いつも使うビオラのほかに、今回は正月向けによく用いられる葉ボタンを使ったため、ボリューム感がでました。

ビオラはパンジーより花が小ぶりですが、花数が多く色も豊富なので最近では花壇や寄せ植えに盛んに使われるようになりました。



植え付け作業 定光寺町にて

### 地域のゴミ拾い

2月5日(日)午前8時から第2回目の地域の環境整備作業が行われ、下半田川町と定光寺町の幹線道路を中心にゴミを拾いました。

両町合わせて37名の方々に参加していただきました。ご苦労さまでした。







下半田川町の日向川沿いの農道には数年前から「ワンポスト」なるものが3基おかれています。この農道は犬の散歩に訪れる人が多く、糞を始末するのを手助けしようと設置したものです。

農道近くで菜園をしている人が、地域のためにと廃材を利用して作ったアイデアグッズともいえるものです。

犬の糞はボックスの蓋を開け、中にあるペール缶やポリバケツの中に捨てます。捨てた後は脇に置いてあるペットボトルの中のもみ殻を振りかけて蠅がたからないようにします。ある程度たまる



ワンポストの中



ワンポストが置かれている農道

と、土中に埋めたりして処分します。

農道が清潔に保たれ、草刈り時などにも迷惑にならず重宝がられています。

## ふるさと自然だより 冬に咲く花

この地方で、真冬に花を咲かせる山野草はセリバオウレンの仲間とカンアオイの仲間です。下半田川町にも定光寺町にもこの二つは自生し、1月の終わりころともなるともう開花し始めます。

右の写真はコセリバオウレン（小芹葉黄連）とスズカカンアオイ（鈴鹿寒葵）で、前者は日陰の沢に生え、後者は落葉樹の雑木林の中に見られます。

特にカンアオイ類の花は腐葉土に埋もれて咲くので通常は目につきません。



コセリバオウレンの花



スズカカンアオイの花

## 筍まつりのお知らせ

新年度の筍まつりは 4月23日(日)  
筍掘りは前日の 4月22日(土)  
に実施します。

例年、筍まつりは4月29日に行っていました。

しかし、筍の出る時期が早くなってきていることと、前日の筍掘りは大勢の方々の協力を得られやすい土曜日にした方がよいとの理由で、今後は4月29日直前の日曜日に筍まつりを行うことにしました。

皆様のご協力をよろしく  
お願いします。



## 定光寺町の祭記 水神様

4月3日、お節句の日がお祭り日である。

祭神は水ハメの神である。水は農業や飲料として昔から貴重だった。沓掛村では大水の時、道路が壊れるので



この神様を迎えたとの言い伝えも聞く。歯が痛い時、願かけすると治ったのでも有名である。当地より他村で評判が高く、お節句の日にたくさんの方がお雛様を持ってお礼参りに来た。

町内を縦貫する県道で、旧中尾商店東の橋のたもとに祀られている。

## かけがわっ子ひろばのスタッフを増員

今までかけがわっ子ひろばでは教育活動推進員1名、コーディネーター1名、計2名で下校後の児童の世話をしてきました。

4月1日より、保育と事務に従事するコーディネーターを増員する予定です。

新たに加わるコーディネーターには、おもに庶務・会計事務を担当してもらい、スタッフの負担軽減と運営の円滑化を図ります。



## 今後の予定

3月24日(金) 運営委員会  
平成29年度事業計画等の協議

4月22日(土) 筍掘り

4月23日(日) 筍まつり

5月13日(土) 平成29年度掛川地域力向上委員会総会(14:00 掛川小学校体育館)





## 新春お年玉クイズの当選者と解答・プレゼント

厳正な抽選の結果次の5名の方にすてきなプレゼントを、そして選にもれた方全員に参加賞を贈りました。応募総数は14名でした。

当選者 下半田川町 伊藤信子さん、早川金子さん、早川治彦さん  
定光寺町 長谷川昶子さん、山田光枝さん

当選者賞品：掛川マップ厳選絵葉書5枚組

参加賞： 掛川マップ絵葉書1枚

### クイズの問題と解答

- ① ルイ16世の奥様は。
- ② 今年の大河ドラマの主人公は。
- ③ 千成ひょうたんが馬印の人ほ。
- ④ 初代アメリカ大統領は。
- ⑤ 大きな 産 産 産。
- ⑥ 「アナと雪の女王」の雪だるまは。
- ⑦ 朝、顔を洗う時の必需品。
- ⑧ 今、これなにしてる。



### 当選者へのプレゼントと参加賞

本号1ページに掲載しているように今回、掛川マップを作るにあたって定光寺町、下半田川町の見どころを水野金光さんにスケッチしていただきました。クイズの賞品はその絵を絵葉書にしたもので、金光さんの落款も入っていて素敵な作品です。

(写真 右)



### 応募者から寄せられた「やまびこ」への感想・意見

- めでたい、ためになる記事、ほのぼのとした温まる話、年の初めらしい中身で楽しかったです。
- 楽しく読ませていただいています。編集等、ご苦労様です。多くの情報と分かりやすい記事、次も期待しています。
- 地域全体の情報と、ちょっとプラスな内容が満載で毎号とっても楽しみです。
- いつもご苦労様です。楽しく読ませていただいています。定光寺町、下半田川町の昔話などあったら紹介してください。
- かけがわっ子ひろばに通う子供さんたちの生の声も載せていただいたらいかがでしょうか。

会員の声  
緑ある風景

定光寺町 川井信一

川井さんは石の彫刻を中心とした芸術活動を続けておられます。豊かで繊細な感性から湧き出たことばを独特の書体で書き、自身の絵に添えた作品集が出版されています。

風があたたかくなった。草も萌えてきた。イヌフグリの花も咲き、そして一年を重ねた。定光寺に移り住んで17年が経つ。

最近、<sup>たほうしょういん</sup>多逢勝因、という言葉を知った。よい人に交わっていると、気づかないうちにより結果に恵まれる、という意味である。これは人と人との関係で言っているのだが、人と風景との関わりでも、又同じ事が言えるのかも知れない。

移り住む以前の事である。この地区で二か所、とても印象深く焼きついた風景がある。

もう40年ほど前になるだろうか。当時私は岡崎に住んでいて、瀬戸の友人がドライブに誘ってくれた。定光寺から下半田川に下って行く途中、カーブの左手に晩秋のススキが輝いていた。光をまとった穂先。一瞬の光景であったのに、「この風景の近くに住みたい」、と感じたのは一体何だったのだろうか。

もう一か所は、土地の物件があり下見に来た時の事。目の前の屋敷に石垣があった。小ぶりの石がリズムよく積まれている。カミがなく、それが何とも心地よく美しい。瞬間、「この石垣を見て暮ら

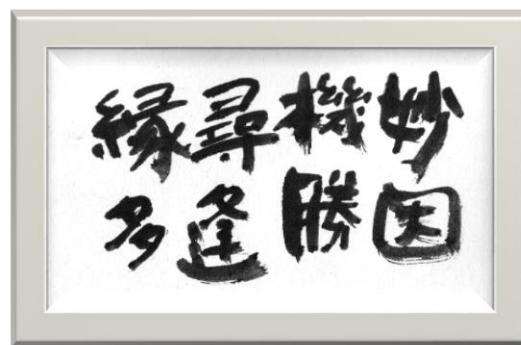
したい」と思った。

結果——。今は毎日石垣と、その上に立つ枝垂れ桜の大木を眺めながら生活している。他の人からは大して意味を持たない風景でも、当人には大事な縁を感じる風景というのがあるのだと思う。

<sup>えんじんきみょう</sup>縁尋機妙という言葉も好きだ。よい縁がよい縁を尋ねていく仕方が実に機妙だ、という意味である。全く未知の定光寺生活の始まりであったが、風景の縁から人の機微に触れた。そこからの転回から、少しずつ顔見知りも増えた。そして今では下半田川の方とも言葉が交わせ心強い。

春は新緑、秋は黄落。歴史の香りがそこかしこに染みている掛川地域。大自然のエネルギーが山いっぱい溢れている。

よい所に越してきたな-----、とおだやかな夕日を眺めそう思う。



筆者直筆

編集後記



「やまびこ」19号の新春お年玉クイズ応募に併せて、広報誌に対するご意見や感想をお寄せいただきました。皆さんからいただいた貴重なご意見を参考に、これからの紙面づくりに努めていきたいと思えます。